



連絡会ニュース・春夏秋冬

令和 5年 2月 9日発行
第 25 号
協同組合東京都水道請負工事連絡会
〒103-0015 東京都中央区日本橋
箱崎5番4号アライズ第2ビル3階
TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869
編集責任者 北澤 賢次
http://www.renrakukai.org



令和五年 新春賀詞交歓会
協同組合東京都水道請負工事連絡会

貝澤理事長の挨拶

令和五年 新春賀詞交歓会を開催

組合の使命は、水道を安全安心に供給すること
更なる減災対策が必要、体制を整備していく

協同組合東京都水道請負工事連絡会の令和5年新春賀詞交歓会が3年ぶりに1月16日（月）午後1時から新宿京王プラザホテルにおいて開催された。組合員をはじめ来賓者を含め80余名が出席した。

貝澤理事長は、「組合の使命は、都民の生活と都市活動を支える基幹インフラである水道を、安全・安心に供給することである、また、更なる減災対策が必要である、その体制を整備していく」と抱負を述べた。

また、昨年は、株式会社クボタと「災害時における協定」を締結したことを報告し、尽力いただいた関係者に対して謝意を述べた。

本年の賀詞交歓会は、当 開催となります。

連絡会 南部第一支所 株 式会社杉本建設の杉本理事が司会をし、貝澤理事長の挨拶から始められた。

【貝澤理事長挨拶】

皆様、新年明けましておめでとうございます。

本日は、協同組合東京都水道請負工事連絡会の令和5年新春賀詞交歓会に多数の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございます。

コロナの影響で、この新春賀詞交歓会も3年ぶりの

特にウクライナへの不条理な侵襲、インフラ施設への非人道的なミサイル攻撃は悲惨で、今なお終息の目途がたっておりません。一日も早い終戦と復興を心よりお祈り申し上げます。

我々の使命は、都民の生活と都市活動を支える基幹インフラである水道を、安全・安心に供給することに尽きます。

昨年は、水道法の改正で、水道施設の整備や管路の所管を厚生労働省から国土交通省へ、水質基準策定等については環境省に、それぞれ移管されました。

これは、我々都民の大切な水を守る者としては、老朽化が進む管路の更新を後押しされていると考えております。

災害はいつ起こるかわかりません。昨年我々はここにおられる株式会社クボタ様とも災害時における協定を締結いたしました。

その節にご尽力くださった皆様、この場をお借りして深くお礼申し上げます。

そして、更なる減災対策が必要であると認識をすると共に、組合員・協力団体皆様のご尽力のもと、緊急災害時に迅速な対応が出来る様、体制を整備していく所存ですのでご協力の程、よろしくお願い致します。

今年も、物価上昇・人手不足・インボイス制度の導入・日銀総裁の交代など、我々の経営に大きく変化をもたらすことがありますが、執行部一同 例年以上に組合員の皆様の利益があがるよう日々努力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、今年は兎年です。兎は跳ねることから「飛躍の年」と言われております。ここにお集まりの皆様にとりまして、新しい年が幸多

く、実り豊かで飛躍の年になりますよう。ご祈念申し上げます。

続いて、都議会公明党上下水道整備促進議員連盟の伊藤興一（会長）と加藤雅之（副会長）および細田勇幹事（司会者）より紹介され、その代表として、伊藤興一（会長）が挨拶された。

【都議会公明党上下水道整備促進議員連盟 伊藤興一会長の挨拶】

東京都水道請負工事連絡会の皆様、あけましておめでとうございます。

都議会公明党上下水道整備促進議員連盟23名全員が都議会議員で活動させていただきます。

また、局長を始め、諸先輩方の先に、ご挨拶をさせていただくことに、失礼をお許しただきたいと思っております。

皆様方には、本当に、常日頃から、都民の生命の源でございます上下水道を守っていただいていることに、心から感謝を申し上げます。

本年は、東日本大震災から12年、阪神淡路大震災から28年、そして、あの関東大震災からちょうど9月1日で100年を迎える年といつていいと思います。

教訓に私たちは災害対策の強化をしつかりと取組み、そしてまた生命の源であるこの水道を守って参りたいと、あらためて思う次第でございます。

昨年の10月18日には、連絡会の皆様を中心になつて、防災訓練が行われました。

和五年 新春賀詞交歓 協同組合東京都水道請負工事連絡会



伊藤会長（中央） 加藤副会長（右） 細田勇幹事（左）

公明党からも、細田議員と勝議員が参加をさせていただいて、視察をさせていただきまして、本日に高い技術また新たな技術を用いながら、一刻も早く水道を復旧させるのだという訓練を学ばせていただいたと伺いました。

皆様方が頼りでございます。東京都は、水道経営ラックンに基いて事業を進めていくのでありますけれども、昨年未だでありましたけれども、都議会公明党といたしまして、小池知事に、来年に向けての重要要望を提出してまいりました。

その中でも、今申し上げた通り、直下地震の災害に備えての耐震継手化、これを一刻も早く着実に進めていくこと。それから、連絡会の皆様から指導いただきまして、今、都内の地面には、旧、古い管がすね昭和時代の、昭和初期の時代のものもあると伺いましたけれども、たくさん古い管が埋まっています。継手がそもそもできない管もあるし、そういう管の取替えについては、諸先輩方は経験を積んできた、だけれども、若い技術者の方は、まだまだこの部分の理解が十分でないところもあるというところ。こういった方々への研修会についても、東京都がしっかりと後押しをしてほしいと、こんなことも重要要望をさせていただいたところでございます。

また、都議会公明党として、いままではメータでありましたが、これをスマートメータに替えていきながら、利便性を高めていくと同時に、少子高齢社会のなかで、高齢者の見守りとして、このスマートメータを使えないか、ということを使えないか、ということを使えないか、というのを水道局さんの方にも、提案させていただいているところでございます。スマートメータにつきましても、しっかりと着実に進めていけるように取り組んでまいりたいと思います。

いよいよ第一回定例会が始まりまして、この令和5

年度の事業を様々な進めてまいりますけれども、連絡会の皆様のお役に立てるよう、都議会公明党、全力をあげて働いてまいりますので、本年一年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

本年一年が皆様方にとりまして、素晴らしい一年となりますことを心から祈念申し上げます。ご挨拶とおめどうございます。

組合へのご意見を募集しています

TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869



配管シール材のエキスパートです。

富藤製作所は大正15年の創業以来、水道用バルブ・飲料水用バルブ・有機溶剤用バルブ・ガス用バルブ・工業用系のシーリング部材を製造するエキスパートです。各用途別に適正かつ高性能な材質を吟味し、配管シール材のトータルサポートを提供します。

(日本水道協会検査工場) 上水道・飲料水・有機溶剤・ガス配管 工業用シーリング材製造
○ゴム・樹脂・成形品・接着剤・加工品 ○上・下水用耐腐蝕用シールゴム TAZ-70・TS62-70 シリーズ
○工業用ゴムパッキング ○樹脂・エラストマー製品

株式会社 富藤製作所
本社 〒116-0003 東京都荒川区南千住 6-60-14
Tel.03-3803-0841 Fax.03-3805-0574
物流オフィス 〒116-0003 東京都荒川区南千住 6-17-8
Tel.&Fax.03-3803-0886
www.tomifuji-ss.co.jp



古谷ひろみ東京都水道局長



野田数東京水道株式会社社長

東京都の水道耐震化工事を トータルサポートします

水道単契（B工事・整備工事）及び案件工事に関する、私道承諾、検査書類・検査立会い、設計図・完成図につきまして都内トップクラスと自負している会社です。
また事業者施工につきましても、大手建設業者の施工実績を担っております。

【業務内容】

- 水道工事総合コンサルタント
- 私道承諾
- 設計図・完成図
- 現場測量
- 水道単契工事事務全般
- 水道案件工事書類全般

弊社は平成13年度の設立以来、東京都水道局と受注者様を最良の関係になる様に尽力してきました。これまでの実績により数十社の受注者様との関係を築く事ができ、水道事業に関わる信頼を得てまいりました。これからも受注者様との協力のもと、水道事業の為に良い提案をし、業務促進に繋がる様に務め、更なる信頼を得られるような総合コンサルタントを目指してまいります。

水道単契工事に関しましては、日報（週報）・写真整理・電算処理・提出書類・現場実測・検査立会いなど迅速且つ正確な処理を行い、水道局並びに御社への安心感を得られるように心がけております。



東京都水道局指定工事店（指定番号6541号）

株式会社リンクス・ジャパン

〒124-0012 東京都葛飾区立石5-12-4
TEL：03-5671-0680 FAX：03-5671-0681
Eメール：yorozu@links-japan.co.jp
URL：http://www.links-japan.co.jp

引き続き、古谷ひろみ東京都水道局長が挨拶された。

【古谷ひろみ東京都水道局長の挨拶】

あけましておめでとうございます。ただいまご紹介いただきました東京都水道局長の古谷でございます。

年頭にあたり、僥越でございますが、一言、ご挨拶を申し上げます。

大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先ず始めに、大事なことです。おめでたい席ではございますが、皆さんも報道等ですでに存じのことと思いますが、昨年12月に、当局の工事現場で爆発事故が発生いたしました。作業員2名が亡くなられるという大変痛ましい出来事でございます。原因は、いまだに調査中ではございますが、当局では、再発防止に向けた対策を順次実施していく予定でございます。皆様におかれましては、日頃から安全第一でお仕事されていると思っておりますが、改めて事故防止へのご協力をお願い申し上げます。

原油価格や資機材価格の高騰など、現場管理のみならず金融環境にも大きな変化をもたらした一年でございます。水道局では、この際の急激な市場の変化に合わせて、単価の設定を見直し、特例措置を実施しております。

水道局は、水道事業者として、安全で高品質な水を安定的に供給し続けるという使命を担っております。この使命を将来にわたり全うしていくためには、水道施設の着実な整備が不可欠でございます。

くしくも今年は先ほどもご挨拶にもありましたように、関東大震災から100年目という節目の年でもあります。当局の水道施設の耐震化は、未だ道半ばでございます。

当局は、引き続き配水管の耐震継手化を始め、私道内の給水管整備などを、必要となる施設整備を着実に進めてまいります。

この他、工業用水道の廃止に伴う上水道への切り替えや令和3年度に事業化いたしました長期不使用給水管整備事業につきましても、皆様のご尽力により順調に推移しております。

また、昨年10月から運用を開始しましたスマートメータは、2030年代までの全戸導入につなげるべく、本年も引き続き都内各地への適用を進めてまいります。

最後の、今年1年間の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしますとともに、水道事業の新たな前進に向けて、皆様方のご尽力を祈願し、新年の挨拶とさせていただきます。

本日に、おめでとうございます。

さて、今年は水道局が明治31年の通水開始から125周年を迎えます。これまでの歩みを振り返るとともに、先人から受け継いだ大きな財産を将来へ橋渡しする

【野田数 東京水道株式会社社長の挨拶】

皆様新年あけましておめでとうございます。

ただいまご紹介に預かりました東京水道株式会社代表取締役社長の野田でございます。

本日の新春賀詞交歓会にあたりまして、協同組合東京都水道請負工事連絡会並びに組合員の皆様におかれましては、こうして健やかに新しい年を迎えられましたことを心よりお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、10月に貴組合の防災訓練にお招きいただき、迅速な水道管路復旧訓練を拝見させていただきました。皆様の高い技術力により、災害に

備えていただいていることは、都民はもとより弊社にとりましても非常に心強く感じた次第でございます。

また、新型コロナウイルス変異株による感染拡大に加え、半導体不足、原材料の高騰など、世界情勢も厳しい状況下ではありましたが、水道管路の取替えや今年度で廃止となる工業用水道上水道への切り替えなど、水道局と連携し、業務を着実に推進することができました。これらは貴組合の皆様のご支援ご協力による成果であり、深く感謝申し上げます。

年と言われており、これまでの努力が花開き、実り始めるといふことを聞いております。

昨年からの運用を開始したスマートメータは令和6年度までに13万個が導入されます。これまでの努力が花開き、まさに実り始める年となることでしょう。

【都内管工事業団体の来賓の紹介】

・東京都管工事工業協同組合
理事長 宮崎 文雄 様
副理事長 渡辺 才司 様
・東京都水道事業者協会
副会長 白岩 俊雄 様

【東京都管工事工業協同組合 宮崎文雄理事長の挨拶】

皆様、あけましておめで

とでございます。

ただいまご紹介いただきました東京都管工事工業協同組合理事長の宮崎でございます。

続いて、都内管工事業団体の来賓の皆様の紹介があり、その代表として、東京都管工事工業協同組合 宮崎文雄理事長が挨拶された。

【都内管工事業団体の来賓の紹介】

また、常日頃、私も組合運営に格別のご協力を賜り、改めて厚く御礼を申し上げます。

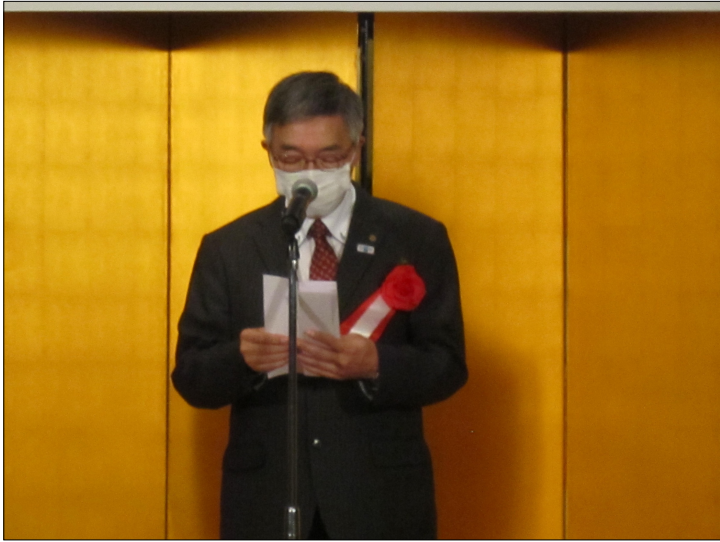
昨年は、内外共に混沌の色合いが濃い一年でありましたが、印象に残るのは、コロナが終わらず、戦争がはじまり、物価高が進んだことでした。特に、新型コロナウイルスは、ワクチンの免疫力をかわし、変異に

改正に波及する事態となっております。

新たな感染症の危機に対応するために、これまで厚生労働省の所管であった水道施設の整備や管路は国土交通省に、水質基準策定等は環境省に、それぞれ移管されることになりました。

しかし、この法改正の影響を共に受ける貴組合と私たちの組合は、ライフラインの基幹である水道を守るという共通の社会的使命を担っております。その使命をしっかりと果たすべく、これまでに築いた相互連携をさらに強くし、この変化に対応したいと願っております。

その一方、昨年はコロナ禍に揺さぶられ、これまで



宮崎文雄理事長の挨拶



吉倉正美顧問の乾杯の挨拶



乾杯の状況



歓談の会場状況



歓談の会場状況

幾度となく繰り返されてきた規制と緩和の中で、一つの変化が起きました。3月の規制解除のときに、常々に耳にしたのは、3年ぶりの開催という言葉でした。5月には行動制限のないゴールデンウィークが訪れ、夏には各地で花火大会や海開き、祭りが開催されました。高校野球でも、Jリーグの応援が解禁されました。

当組合におきましても、10月には新築なった東京都立産業貿易センター・浜松町館で、まさに3年ぶりとなる第54回管・機材・設備総合展を極めて成功裏に開催することができました。

このイベントに連絡会の皆様から賜りました絶大なご協力を改めて、深く深く感謝を申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

【各協賛社の紹介】（順不同にて紹介）
・有限会社 リンクス・ジャパン
・取扱い 萬 庄司 様
・同 萬 弘子 様
・株式会社 フォアブレイ
・代表取締役 小坂 学 様
・株式会社 日邦バルブ
・東京営業所 課長補佐 岩井 康人 様

【各協賛社の紹介】（順不同にて紹介）
・有限会社 リンクス・ジャパン
・取扱い 萬 庄司 様
・同 萬 弘子 様
・株式会社 フォアブレイ
・代表取締役 小坂 学 様
・株式会社 日邦バルブ
・東京営業所 課長補佐 岩井 康人 様

【各協賛社の紹介】（順不同にて紹介）
・有限会社 リンクス・ジャパン
・取扱い 萬 庄司 様
・同 萬 弘子 様
・株式会社 フォアブレイ
・代表取締役 小坂 学 様
・株式会社 日邦バルブ
・東京営業所 課長補佐 岩井 康人 様

【各協賛社の紹介】（順不同にて紹介）
・有限会社 リンクス・ジャパン
・取扱い 萬 庄司 様
・同 萬 弘子 様
・株式会社 フォアブレイ
・代表取締役 小坂 学 様
・株式会社 日邦バルブ
・東京営業所 課長補佐 岩井 康人 様



岩澤副理事長の閉会の挨拶

【各協賛社の紹介】（順不同にて紹介）
・有限会社 リンクス・ジャパン
・取扱い 萬 庄司 様
・同 萬 弘子 様
・株式会社 フォアブレイ
・代表取締役 小坂 学 様
・株式会社 日邦バルブ
・東京営業所 課長補佐 岩井 康人 様

TSR（協同組合東京都水道請負工事連絡会）では、組合員を募集しています。



協賛社各社の紹介状況